

舞台芸術領域開設記念事業 vol.4

3人の特別客員教授による記念シンポジウム

これからの舞台芸術

コロナ禍で余儀なくされたのは、舞台芸術の意味、価値、在り方など様々なことでした。
歴史を振り返り、新しき未来を創造する時期にいる私たちは、何を考えていくべきなのでしょう。
日本の舞台芸術を長く支えて来られた3人の舞台人を迎え、「これからの舞台芸術」について考えます。

日時:3月26日(土) 14:00~15:30 入場無料(オンライン配信あり・現地聴講は要予約)
会場:名古屋芸術大学 舞台美術工房

パネリスト

金井勇一郎

1984年東京理科大学理工学部卒業後、1986年～1988年までメトロポリタンオペラにてジョセフ・クラーク氏に師事。2006年に金井大道具株式会社代表取締役就任。2014年から多摩美術大学美術学部演劇舞踊デザイン学科教授。主な受賞歴は、「平成中村座」で第11回読売演劇大賞優秀スタッフ賞(2004年)、「NINAGAWA十二夜」で第13回読売演劇大賞最優秀スタッフ賞(2006年)、「憑神」で第35回伊藤嘉潮賞(2006年)。



丹羽康雄

1976年多摩芸術学園芸術科卒業後、日生劇場(ニッセイ文化振興財団)に入社。自主事業公演の舞台監督などを務める。2001年に技術部長を務めた後に、2002年から企画制作部長。オペラ、ミュージカル、演劇、バレエ、歌舞伎、狂言などの制作に関わる。2007年～2013年12月まで同財団理事を務めた後に、2014年4月に愛知県芸術劇場館長に就任。2020年3月に退任し、現在は愛知県芸術劇場アドバイザー。また、(公社)全国公立文化施設協会副会長も務める。



市来邦比古

1970年演劇、舞踊の音響のプラン、オペレーションの仕事に就く。以後多くの演出家、舞踊振付家と作品創りに専念する。1989年株式会社ステージオフィス設立、演劇音響後進の指導育成を始める。1997年世田谷パブリックシアターに参加、創造型公立劇場の建築設計に尽力。尚美学園大学、多摩美術大学、日本女子体育大学、九州大学芸工学部の講師を歴任。日本舞台音響家協会理事、日本劇場演出空間技術協会理事。文化庁長官表彰受賞。



コーディネーター 鳴海康平

STAFF



主任
教授
梶田美香

名古屋市立大学大学院修了。博士。専門領域は、アウトリーチ、アートマネジメント等。名古屋大学、南山大学非常勤講師。(公財)音楽文化創造理事。その他、文化行政委員を歴任。



主任補佐
准教授
金子 靖

企業や団体との連携プログラムや、大学主催のステージ企画、コンサート等のプロデューサーを数多く務める。現在、エンターテインメントディレクションコースで制作の指導にあっている。



教授
岡野憲右

有限会社ザ・イアーズ取締役(イベント・舞台・テレビラジオの音響業務)。日本舞台音響家協会理事、舞台機構技能検定協議会(音響)検定委員。名古屋市立大学芸術工学部共同研究員。



准教授
鳴海康平

第七劇場、代表・演出家。Théâtre de Belleville。芸術監督。これまで国内25都市、海外5ヶ国11都市で作品を上演。ボラ美術振興財団在外研修員(2012・フランス)。



専任講師
浅井信好

ストリートダンサーとして国内外のコンテストで優勝後、2005年～2011年まで山海塾に所属。その後、ドイツ、イスラエル、フランスを拠点に活動。現在、月灯りの移動劇場とダンスハウス黄金4422の代表を務める。



客員教授
林健次郎

米ロサンゼルス・パレー大学放送学部卒業。米カリフォルニア州立大学音楽学部卒業。1994年より扶桑文化会館、2003年より春日井市民会館、14年より愛知県芸術劇場。



非常勤講師
金澤大介

名古屋芸術大学音楽学部器楽科弦管打コース卒業。幸田町文化振興協会に入社。施設の運営管理を行い、様々な事業を企画。現在、幸田町民会館事業グループ・プロデューサー。



非常勤講師
石黒 諭

1970年 愛知県出身。舞台美術家。舞台制作会社で美術の基本を学び多数の舞台美術を担当。フリーランスの舞台美術家として活動後。株式会社制作舎舞台チームに所属、現在に至る。名古屋近郊のパレオスタジオ公演の舞台美術等、他多数。



非常勤講師
乗峯雅寛

多摩美術大学卒業。文学座所属。ストレートプレイを中心に、オペラ、ミュージカル、人形劇、コンテンポラリーダンスなど数多くの舞台装置、衣装、人形デザインを手がける。



非常勤講師
福井孝子

鹿児島大学、愛知教育大学大学院で舞踊を研究。大学院終了後、(株)若尾綜合舞台に入社。芝居、ダンス、コンサートなどの照明に携わる。現在はフリーランスの照明家。



非常勤講師
稲葉直人

アート・ステージライティング・グループ取締役役員。吉井澄雄氏、奥畑康夫氏、塚本悟氏の各氏に師事。オペラ、芝居、ミュージカルなどを中心に照明デザインを手掛ける。



非常勤講師
山口 剛

合同会社ネクストステージ所属、同社COO。コンサート等の音響オペレートをはじめ、芝居や施設等の音響デザイン、映像送出やライブストリーミングなどの映像技術等の業務に従事。



名古屋芸術大学
NAGOYA UNIVERSITY OF THE ARTS

名古屋芸術大学 舞台芸術領域

2021年4月、名古屋芸術大学芸術学部には舞台芸術領域が開設されました。
演劇、ダンス、音楽を軸として、「舞台に立つだけが舞台芸術の全部じゃない、あなたが舞台をつくる」をコンセプトとした領域です。
私たちの生きている現代は、劇場の中にも、ストリートにも、オンライン上にも「舞台」があります。
人の営みのあらゆる場面に舞台があふれています。それは、人が舞台を求めるから。
全ての人が幸せになることがまだほど遠い社会で、悲しみや苦しみに寄り添い、
勇気を与え、誰かの背中を未来に向かって押すことのできる
舞台芸術でありたいと願っています。



名古屋芸術大学学長
竹本義明

情報社会に続く超スマート社会の実現に向けた動きが加速しています。2017年名古屋芸術大学は既存芸術系学部を統合し、芸術教養領域を加えて芸術学部を設置しました。加速度的な技術変化や、映像、音響、照明、美術を創造的にデザインする現代空間芸術にも対応するために、2021年に舞台芸術領域を設置しました。
現代社会が「知性」だけで先を見通せない時代、芸術で感性を磨き新たな発想や手法で社会貢献できる舞台の誕生に期待しています。

開設記念事業

3月12日(土) 15:00開演(14:30開場)
家族のための音楽劇／ストラヴィンスキー 兵士の物語
一般500円、小学生以下無料(事前予約制・全自由席)

3月13日(日) 15:00開演(14:30開場)
演劇／第七劇場 oboro
一般2,000円(未就学児入場不可・事前予約制・全自由席)

3月26日(土) 14:00開始
記念シンポジウム これからの舞台芸術
入場無料(オンライン配信あり・現地聴講は事前予約制)

会場: 名古屋芸術大学 3号館ホール
〒481-8503 北名古屋市熊之庄古井281番地 東キャンパス
名古屋芸術大学 舞台美術工房
〒481-8535 北名古屋市徳重西沼65番地 西キャンパス

チケット発売日:2月10日(木)

お問い合わせ:TEL0568-26-3355(株式会社クレアーレ) お問い合わせフォーム
(月曜～金曜 9:30～17:00)

主催:名古屋芸術大学 後援:北名古屋市、北名古屋市教育委員会



ACCESS

